

令和2年11月18日

内閣総理大臣
菅 義 偉 様

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会
会 長 平 石 朗
公益社団法人 全国老人保健施設協会
会 長 東 憲 太 郎
公益社団法人 日本認知症グループホーム協会
会 長 河 崎 茂 子
一般社団法人 日本福祉用具供給協会
理 事 長 小 野 木 孝 二

ポストコロナの未来を拓く 高齢者福祉・介護業界への支援について（要望）

平素より、わが国の高齢者福祉・介護事業の推進にご配意賜り厚く御礼申し上げます。
わが国の社会保障の一翼を担う福祉介護の明るい未来のために、以下についてご支援をお願いいたします。

（1）令和3年度介護報酬プラス改定の実現

我々介護の現場においては、コロナ禍前から経営難となっている施設・事業所が多く、また職員の賃金が全産業平均と乖離があることなどにより深刻な人材確保難の状況にあります。

このような中で我々介護の現場においては、コロナ禍の拡大に対して徹底した感染拡大防止対策に努めて参りましたが、このことが、我が国が諸外国に比べて感染者や死亡者の数を低水準に抑えることができた大きな理由となっていると考えております。

新型コロナ感染拡大防止対策や人材確保難については、これまでも一定の支援を行っていただいておりますが、依然として厳しい経営環境や人材不足が続く中で、感染症リスクの高い高齢者の命を預かる私どもの努力を一層評価いただき、令和3年度介護報酬についてはプラス改定を実現いただきますようお願いいたします。

（2）新型コロナ感染拡大防止のためのPCR検査の充実

高齢者介護施設において新型コロナのクラスターの発生を防止するためには、感染者の早期発見と本人及び濃厚接触者の隔離による防護や自宅待機を行うことが不可欠です。

そのためにはPCR検査の円滑な実施が必要であり、これまでもPCR検査の充実を図っていただいておりますが、感染疑いのある1例目の者は円滑に受検することができない状況にあります。

このため今後この点を踏まえつつPCR検査の充実（第3次補正によるかかりまし補助金の追加措置など）をお願いいたします。

令和2年11月18日

厚生労働大臣
田村 憲久 様

公益社団法人 全国老人福祉施設協議会
会 長 平 石 朗
公益社団法人 全国老人保健施設協会
会 長 東 憲 太 郎
公益社団法人 日本認知症グループホーム協会
会 長 河 崎 茂 子
一般社団法人 日本福祉用具供給協会
理 事 長 小 野 木 孝 二

ポストコロナの未来を拓く 高齢者福祉・介護業界への支援について（要望）

平素より、わが国の高齢者福祉・介護事業の推進にご配慮賜り厚く御礼申し上げます。
わが国の社会保障の一翼を担う福祉介護の明るい未来のために、以下についてご支援をお願いいたします。

（1）令和3年度介護報酬プラス改定の実現

我々介護の現場においては、コロナ禍前から経営難となっている施設・事業所が多く、また職員の賃金が全産業平均と乖離があることなどにより深刻な人材確保難の状況にあります。

このような中で我々介護の現場においては、コロナ禍の拡大に対して徹底した感染拡大防止対策に努めて参りましたが、このことが、我が国が諸外国に比べて感染者や死亡者の数を低水準に抑えることができた大きな理由となっていると考えております。

新型コロナ感染拡大防止対策や人材確保難については、これまでも一定の支援を行っていただいておりますが、依然として厳しい経営環境や人材不足が続く中で、感染症リスクの高い高齢者の命を預かる私どもの努力を一層評価いただき、令和3年度介護報酬についてはプラス改定を実現いただきますようお願いいたします。

（2）新型コロナ感染拡大防止のためのPCR検査の充実

高齢者介護施設において新型コロナのクラスターの発生を防止するためには、感染者の早期発見と本人及び濃厚接触者の隔離による防護や自宅待機を行うことが不可欠です。

そのためにはPCR検査の円滑な実施が必要であり、これまでもPCR検査の充実を図っていただいておりますが、感染疑いのある1例目の者は円滑に受検することができない状況にあります。

このため今後この点を踏まえつつPCR検査の充実（第3次補正によるかかりまし補助金の追加措置など）をお願いいたします。